

この一年で購入した光学商品三題

高額やなくて光学です。一眼レフの世界にはレンズ沼という言葉がありますが、以下の三点は大丈夫、たぶん大丈夫じゃないかな、まあちょっとは……。

1. 望遠鏡 KENKO SE-120

昨年の暮れに『自分へのご褒美（藁）』として購入。木星の縞模様が何とか見えるレベルです。星夜観察用の望遠鏡なので月や惑星など明るい星は盛大に色収差が出ます。でも実際によく見ているのは月と惑星……。

オプションで倍率の違う接眼レンズ、前後左右が正しく見える天頂プリズム、一眼レフを取り付けるマウンタを購入…これってレンズ沼ですか？



2. コンパクトデジカメと… OLYMPUS XZ-1

オリンパスの損失隠し問題で大揺れのさなか円高を利用して韓国のショップより購入。さっそく貼り皮やら自動開閉レンズキャップやらグリップやらでカスタマイズ。グリップはアメリカの作者より直接購入しここでも円高メリットを享受しましたよ。



さらにライブビューファインダーも欲しくなり、オクでパンケーキレンズの付いたカメラ(E-PL1s)を購入……。

いや、おかしいのは承知。でもセットの方が安いんやあ。

ということでなぜかマイクロフォーサーズカメラもゲット ⇒ すぐに売るつもりだったんですが……妙になじんでしまい未だ手中にあります。あったら交換レンズも欲しくなるよね…。



魅力的な単焦点がないので交換レンズは買ってませんが、レンズ沼の悪寒です。

3. インターバルレコーダー KINGJIM recolo(レコロ)

一定間隔でシャッターを切り続けて最終的に.avi形式の動画にする、それしかできないカメラです。理科的にオモシロそうなので買ってみました。とりあえず一日の雲の動きとか、半日間職場で働く自分の姿とか撮ってみました。画像はしょぼいけど面白い！使える！

東の空に向けて24時間おきにシャッターを切る設定にすれば、一年を通した日の出の時刻や位置の変化も記録できそうです。そのためには専用一台必要ですな。さらにもう一台買って立体視動画とか……

ああ、こんなところにも沼が！

